

会長メッセージ

「疾風に勁草を知る」

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は年初来突如発生した「新型コロナウイルス感染症」が瞬く間に拡がり、一年以上に渡って私達の生活を翻弄してきました。全世界で・全人類が・同時に、同じウイルスの感染拡大という苦難に直面したのは、人類始まって以来と言われています。しかもまだその根本的な解決策は見つからないまま、不安・不満を抱えながらも新しい年を迎えました。「去年^{こそ}今年貫く棒の如きもの」高浜虚子の俳句にある「棒」は年の瀬を経て時間に区



総本部長 地藏 哲皚

切りはつけても断とうと思っても断つことの出来ないようなものがあると、虚無的に歌ったのですが、まさしく「コロナ」はのどに刺さった魚の小骨のように何時までも私たちを悩ましそうです。日本政府もこの未曾有の危機を、一刻も早く終息させ、実り多いものにするべく智慧をしばらくアクセルとブレーキを踏み別けながら、経済活動・社会活動を進めることでしよう。私たちにも試練は続きますが、「疾風に勁草^{けいそう}を知る（後漢書）」と言います、嵐が吹きすさんで何もかも吹き飛ばすときでも、根っ子が十分に張っておれば倒れることは無い、花が咲かない、枝が枯れている時でも根っ